

No.	第5回 葛飾区認知症施策推進計画策定等検討委員会以降のご意見	修正点等
	(条例素案について)	
1	パブリック・コメントの回答に「理念条例」という言葉が使われているが、馴染みの少ない表現であるため、「認知症に係る基本的な理念等を定める条例」に改めたほうが良いのではないかと？	「認知症に係る基本的な理念等を定める条例」に修正しました。
	(計画素案について)	
2	計画素案のカラーが緑色となっているが、何故か？	認知症支援のシンボルカラーオレンジ色に変更しました。また、表紙デザインを作成しました。
3	表紙のキャッチフレーズの意味が伝わりづらいと思う。	キャッチフレーズを表紙に入れることで区民に計画のイメージが伝わりやすくなるため、残したほうが良いとご意見をいただいたため、副題として残すことにしました。
4	医師会作成の葛飾区認知症啓発キャラクター「はっぴー & メモリン」などのイラストを入れたほうが見やすいのではないかと？	区民の皆様に見てもらえるよう、認知症サポーターキャラバンのマスコットキャラクター「ロバ隊長」をコラムに挿入しました。
5	第1章の表について、レイアウトを見直すべきだ。	レイアウトを見直しました。また、SDGsの説明を追記しました。
6	第1章の4「計画の推進」について、庁内の会議名は各課で連携して取り組む会議体と分かるような名称に変更したほうが良いのではないかと？	「葛飾区認知症施策推進幹事会」から「葛飾区認知症施策推進庁内連携会議」に変更しました。
7	新しい認知症観は本計画の重要なキーワードのため、コラムの位置は第1章の直後が良いのではないかと？	位置を第1章の直後に修正しました。
8	第3章や第4章について、評価指標や活動量の数値設定が低いため再考が必要ではないかと？	評価指標及び活動量の数字を見直しました。
9	第4章について、施策の推進状況を確認するための指標を「活動量」と表記しているが、評価指標と活動指標の両方が含まれている項目のため、「評価・活動指標」と改めたほうが良いのではないかと？	「評価・活動指標」に修正しました。また、「評価・活動指標」の説明を追記しました。
10	第4章の重点施策1について、認知症サポーター養成講座受講者数の活動量に若年層と記載されているが、若年層の定義を記載したほうが良いのではないかと？	若年層の定義（小学生・中学生・高校生）を追記しました。